

「広島へ行っ」

荒井 優花

私が広島に行っ、一番心に残ったことは、
原爆ドームです。とても大きくて丈夫な建物
が、たった一発の原爆であれだけボロボロに
なっ、てしまっ、たのだと思っ、うと、戦争や原爆の
被害がどれほどおそろしかっ、たか、よく想像
ができません。原爆ドームを残すことに「悪
夢を思っ、い出させる」という反対の声もあっ、た
けれど、全会一致で原爆ドームを保護するに

とに決定したという歴史を知りました。原爆
ドームを残すこと、二度と戦争を起こさな
いこと、平和を守り続ける大切さを私たちが
教え続け、てくれ、てい、ろので、し、かりと引き
ついでいこうと思っ、います。

また、広島市平和記念資料館では、いまま
で知らなかつ、た放射線による被害のことや、
原子爆弾のことなどがよく分かるいろい、ろな
資料や実物がありました。私は今まで原子爆
弾がおちた近くにい、ろ人だけに被害があっ、た

と思っ、ていました。けれども資料も見て、救
援・救護活動や、家族などを探すために爆心
地近くに行、て放射線をあび、病気にな、た
り七くな、たりしてしま、う。残留放射線があ
るという、ことを初めて知りました。
広島市平和記念式典、平和宣言や平和へ
の誓いなど、戦争や原爆か、ともひさん、お
ろろしい、という、ことや、平和の大切さを、い
ろろな人が話して、いました。その話を聞、いて
戦争や平和の、ことを探、く考え、る、ことか、でき、ま

した。そして、広島の人、の思、い、か、と、ても、よく
依、ね、て、き、ま、し、た。
広島に行、て、み、て、大、切、だ、と、思、っ、た、こ、と、は、
た、く、さ、ん、の、人、が、戦、争、や、原、爆、の、こ、と、を、知、り、
た、こ、の、人、に、戦、争、や、原、爆、の、お、ろ、ろ、し、さ、や、平、和、の、大、
切、さ、。こ、れ、か、ら、考、え、て、い、か、な、け、れ、ば、な、ら、な、い、
こ、と、な、ど、を、依、え、て、い、く、こ、と、で、す。そ、し、て、み、ん
な、で、助、け、合、い、仲、良、く、く、ら、し、て、い、く、こ、と、が、
平、和、へ、の、一、歩、だ、と、思、い、ま、す。今、で、も、ま、だ、世
界、の、国、々、を、見、渡、す、と、核、兵、器、が、作、ら、れ、て、い、て、

それが原爆の千倍のいかにあるというお話を
聞いた。核兵器などを減らしていくのには
うすければいいのかというところも考えて
いかなければいけないと改めまして。私も戦
争や原爆のことについて話す機会をつく
て友達や家族、親せきの人など、いろいろな
人に、学んだことや考えたことなど、たくさ
んのことを伝えていきたいと思えます。

このような貴重な機会を頂き、ありがとう
ございました。